

国際会議から

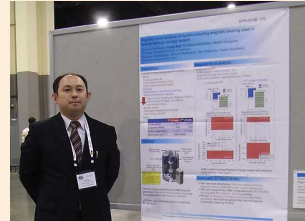
応用超電導会議 (ASC)

応用超電導会議 (ASC) は超電導の応用に関する国際会議で、アメリカ合衆国で2年ごとに開催されています。ASC2014は、その第25回目の会議で、ノースカロライナ州シャーロットにあるシャーロットコンベンションセンターにて、開催されました。今回の参加者数 約1500名、発表件数も約1500件と、この分野では世界最大規模の国際会議です。

発表では、超電導を用いたフライホイール蓄電装置を報告しました。会場では、本装置に対する期待が寄せられるとともに、ドイツのフライホイール蓄電装置研究者と議論・交流を行いました。



会場付近に停車するトラム (Lynx blue line)



荒井有気
浮上式鉄道技術研究部
低温システム研究室
副主任研究員

最後のプレナリー講演では、JR東海からリニアについての報告がありました。

なお、本発表の研究および本出張は独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) の助成を受けて実施したものです。

正式名称：Applied Superconductivity Conference 2014
 開催国：Charlotte, NC, USA
 期間：2014/8/10-15
 主催：Applied Superconductivity Conference Inc.
 開催頻度：隔年
 次回開催予定：2016年9月 Denver, CO, USA
 ホームページURL：http://ascinc.org/